

築山社協だより

第 48 号

平成27年 9月 1日

築山地区社会福祉協議会

発行人 加藤 俊悦

(題字：茂林 憲子)

一つ森公園へ行こう！



紅葉シーズンにはまだまだ早いのですが、秋を見つけるには、わざわざ遠くの山に足を運ぶ必要はありません。一つ森公園は、檜山の里山。ここに来てジョギングコースなどを散歩しませんか。広々とした木々の空間にいると心が癒やされ、体も元気になるりますよ！ 〓日本庭園 〓 8面参照 (編集委員 北條 晃)



「認知症」の予防に備えたい

築山地区社会福祉協議会

会長 加藤 俊悦

私の母は約10年前に認知症の兆候が始め、脳の精密検査でアルツハイマー型認知症と診断されました。以前は地区の婦人会などの福祉活動に積極的に参画していたこともあり、信じられないほどの大きなショックを受けました。

現在、認知症有病者数は年々増え、2025年に7百万人を超え、という推計値が出されました。

また、厚労省は「正常と認知症の中間の人」が、現在4百万人とみられ、65歳以上の高齢者の13%を占めていると発表しました。

近年、省庁を超える国家戦略として「新オレンジプラン」が策定され、「住み慣れた地域で暮らし続けられる社会の実現」を目指す方策も提案され、その具現化に向けた論議も多くなりました。

しかし、認知症の早期診断や診療体制の整備、本人に対する包括的なケア、家族が望む支援体制の拡充などの難題が多く、システムづくりにはかなりの時間を要すると思います。

ところで、認知症の発症や進行を遅らせる様々な試みがテレビ等で紹介される機会が多くなりました。時折、私の母の事例で思い当

たる番組を目にすることもありま。母の場合は、大腸手術を契機に外出が極端に減り、地域や友人との交流も急に激減しました。日中に一人で過ごす時間が多くなり、運動不足も相まって徐々に症状が進行したのかもしれない。

最近、様々な会合で、「認知症予防は人との交流から」と指摘する声を多く耳にします。医師のお墨付きを得た声であるかは別として、私の母の事例でも、「群れの中で生きる、群れに活かされて生きる」ことの重要性を痛感させます。特に、初対面の人たちとの交流は、適度な緊張感が得られ脳を刺激するため、認知症の予防効果があると指摘する人もいます。

脳を使う有酸素運動が地域で気軽にできる場、それが「いきいき地域サロン」です。グラウンドゴルフ、コーラスや合唱、フロアカーリング、囲碁、太田町ほほえみサロンなどがあり、築山社協はその活動を支援しています。どのサロンでも初めての参加者を大いに歓迎しています。仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりのためにも、サロン活動を今一度覗いて見れば如何でしょうか。 〓 7面参照

“顔の見える絆づくり”を推進

27年度築山地区社協 定期総会

平成27年度の築山地区社会福祉協議会定期総会は、4月29日14時から榎山コミュニティセンターで開催、役員・評議員75名が出席、事業計画、予算などを審議しました。

冒頭、加藤俊悦会長から昨年度からスタートした「地域福祉活動計画」に基づき、築山地区の事業計画を推進い

たしたい”などと挨拶（別稿に要旨）がありました。

当日は、来賓として高桑顧問、築山小学校・林崎勝校長、秋田南中学校・米澤喜彦校長、榎山交番・石井隆一所长ら諸氏のご臨席を頂きました。

議事に入り、議長は佐々木洋吉副会長が担当、樋渡久孝副会長・事務局長



加藤俊悦会長のあいさつ概要

各町内会長・民児協の方々をはじめ皆様のご尽力で「築山地区防災マップ」が刊行された。是非、各町内や近隣の方々と有効活用を願いたい。

築山社協の予算額は平成21年度比で51万円の減額となり、支出を切り詰めながらも事業の充実を図りたい。

昨年介護保険の改正がスタート。今年の特養ホーム入所基準が改正され、また特養ホーム入所の補助なども見直される予定である。そこで、シニアの参加者が多い軽スポーツ大会（11月8日）に「介護保険法改正」の研修も予定。何卒多数のご参加を願いたい。

から、26年度事業・決算報告、さらに27年度の事業計画・予算の議案説明があり、それぞれ原案どおり（3面に概略記載）承認されました。なお「敬老会名簿」は、個人情報保護の見地から見直しすることになりました。

また任期満了に伴う役員選出では加藤俊悦会長、四副会長の再任、以下別稿の通り会長委嘱が決まり、議事は滞りなく終了しました。

議事終了後、日本赤十字社秋田市地区築山分区長・妹尾弘氏から「27年度日赤社員増強運動」への協力依頼がありました。

27年度事業計画の重点目標

「みんなの福祉をみんなの手で」を本年度も合い言葉に、築山社協は地区内の民生児童委員、町内会長、福祉協力員、自主防災組織、老人クラブ等と密接な連携を図ります。

さらに地域住民が積極的かつ主体的に福祉活動に参加し、誰もが安心して暮らせる。“顔の見える絆づくり”の事業の推進、高齢者を含めた方々の生きがいづくりや、見守りネットワーク及び災害に備えた支え合いの地域づくりに一層力を注ぎます。

- 1、健康づくり・生きがいづくり
- 2、敬老会の開催と声かけ運動
- 3、児童・幼児の子育て支援活動
- 4、福祉協力員等の学習宿泊研修会
- 5、福祉関係諸団体への助成
- 6、築山社協だよりの発行・全戸配布
- 7、地域のいきいきサロンへの助成

築山地区社協役員名簿（順不同）

平成27年5月1日 選任・委嘱

◇会長

加藤 俊悦（再任・榎山南中町）

◇副会長 4名

神田 武（再任・榎山南中町）

佐々木洋吉（同・榎山共和町）

鈴木 夏代（同・榎山寺小路）

樋渡 久孝（同 事務局長担当）

榎山太田町

◇顧問

高桑 博（会長委嘱・南通みその町）

◇監事 2名

三浦 隆一（再任・榎山川口境）

佐藤 秀一（同・榎山登町）

◇理事 25名（会長委嘱）

妹尾克利（榎山南中町）、妹尾 弘（榎山本町）

北條 晃（榎山大元町）、伊勢定正（南通築地）

中川 巖（同）、松田昭夫（南通宮田）

藤原賢一（榎山川口境）、川井精一（榎山本町）

小松 勇（榎山石塚町）、佐藤哲郎（榎山南中町）

佐藤義孝（榎山愛宕）、高橋安成（榎山南新町）

佐川喜代四（雲嶺）、長谷川誠志（榎山登町）

田口 学（榎山登町）、富川有策（榎山共和町）

京屋 均（榎山本町）、石川朝子（南通みその町）

菅原良子（榎山本町）、菊地登喜子（榎山登町）

佐藤 翠（壺坂その町）、佐藤美智子（壺坂宮田）

林崎 勝（築山小校長）、米澤喜彦（南中校長）

鈴木孝友（築山小PTA会長）

◇評議員

右記以外の民生児童委員、主任児童委員、町内会長、福祉協力員

築山地区社会福祉協議会の 会計報告

平成26年度決算及び平成27年度予算

収 入

単位：円

科 目	26年度決算額	27年度予算額	予算に対する内容説明
1 会 費	1,113,120	1,107,000	360×3,075世帯
2 共同募金一般配分金	894,306	873,977	26年度地区共同募金実績による配分
3 友愛訪問事業交付金	141,818	141,818	見守りネットワーク事業
4 助 成 金	1,258,338	1,180,000	地区福祉活動 492,000、元気アップ他 688,000
5 補 助 金	1,587,000	1,587,000	敬老会市補助
6 寄 付 金	560,000	100,000	
7 諸 収 入	1,359	301	預金利子他
8 繰 越 金	634,432	1,274,904	平成26年度からの繰越
合 計	6,190,373	6,265,000	

支 出

単位：円

科 目	26年度決算額	27年度予算額	予算に対する内容説明
1 会 議 費	91,436	150,000	
2 事 務 費	83,751	200,000	
3 老 人 福 祉 費	1,912,818	2,090,000	敬老会 2,000,000 3 老人クラブへ助成 90,000
4 児 童 福 祉 費	170,000	170,000	地区内3 保育園 60,000 築山きりんクラブ 20,000 築山小学校子供会育成 40,000 児童センター運営助成 50,000
5 災 害 見 舞 金	0	100,000	
6 研 修 費	62,020	600,000	宿泊研修、7 地区・Bブロック研修他
7 助 成 金	140,000	140,000	築山地区民生児童委員協議会 40,000 築山学区町内会長連絡協議会 40,000 築山地区自主防災組織協議会 35,000 檜山コミュニティセンター 25,000
8 広 報 費	405,278	420,000	築山社協だよりの発行（年2回）、全世帯配布
9 慶 弔 費	49,356	50,000	
10 特 別 事 業 費	840,690	1,000,000	地域交流行事 500,000 高齢者への激励訪問 140,000 幼児と高齢者のふれあい行事 50,000 軽スポーツレクリエーション大会他 100,000 グラウンドゴルフ大会（年5回） 100,000 地域サロンへの助成 50,000 他
11 市 社 協 納 入 金	1,145,120	1,140,000	全戸会員会費 1,107,000 特別会費他 33,000
12 予 備 費	15,000	205,000	
合 計	4,915,469	6,265,000	

※ 上記の外に、基金として4,000,000円の定期預金（北都銀行檜山支店）

地域活動 写真で見ると見るまちの動き

7月29日、楢山コミュニティセンターで開催された「築山地区市長ふれあいトーク」。秋田市長穂積志氏から2期目の公約として掲げた「芸術・文化・スポーツによるまちづくり」等8項目の市政報告説明の後、築山地区の空き家・除雪の現状と市の対応等、地域の重要課題について出席した各町内会長、社協役員、民生児童委員との間に質疑応答・意見交換が為された



秋田中央署「楢山交番」が本年3月、近接地（楢山南中町）に新設移転した。木造2階建てで、延床面積約200平方メートル。署員7名が交代制で勤務、8月には女性警察官・水戸麗花巡査（写真左）が御目見得した。石井隆一所長は、「地域の安全安心を守る拠点として職務に精励する」と述べた（☎832・5998）



5月29日、築山小学校安全ボランティア（約40名出席）感謝集会で、児童代表から日頃の見守りの御礼をいただく。学区内の危険箇所や安全対策についても情報交換した（下面の写真は築山小学校提供）



6月12日、築山きりんクラブ主催の救急救命講習会。城東消防署救急担当者が母親たちを熱心に指導し、（築山児童センター6面参照）



知っておきたい「防災マップ」の情報

9月1日は防災の日

築山地区社会福祉協議会理事 高橋 安成

築山学区町内会は70あり、中でも楢山地区は町名変更があった以前の町名を使用しています。その町名の由緒については、昭和54年の秋田市市制90周年記念に当該町内に標柱が設置されてそれに書かれています。後世に伝えるためにも子供達にも是非知って欲しいです。

さて、自然災害（風水害・地震・津波等）が発生した場合は、まず家族で避難場所に避難します。避難先は近所の小公園等ではなく、指定されている避難場所とします。事前に家族で一番近い避難経路を確認して下さい。指定された避難場所には、救援物資や救急薬品、トイレがあり、多少遅れますが情報等が行政側から伝えられます。

また、避難するときには、隣近所に声をかけ、いわゆる安否確認を行って下さい。特に一人暮らしの高齢者や障害者の方には、負担になりますが、できるだけ一緒に避難する方法が最適。

次に、子供の通学路です。登下校中に災害が発生した時、保護者は子供の安否確認のため学校と連絡を取り合います。登校や下校途中であれば、迎えに行きましょう。保護者、子供は通学路を常に同一に認識していることが必要です。家庭で確認しておきましょう。また、築山地区は一方通行が多いところ。車での通行は災害時には、混雑して困難が伴うことを忘れてはいけません。

かつて、防災の会議で市の防災担当者には、「築山地区は地震が発生した時に津波は太平洋を遡上してくるの時間がかかるし状況は判断できる。それよりも、比較的古い住宅が多いので、火災の発生が心配である」と言われました。各家庭での発生時のガス、電気、暖房等の処置は当然ですが、避難する場合、消防車や警察車両が多数入ってきます。特に消火栓の近くに集中し、車での通行や徒歩通行が困難になります。消火栓の位置を知っておくことも必要です。

この3月に各家庭に配布した「防災・安全・安心マップ」の編集に携わった一人として、限られたスペースで、アパートの住民等が入っていませんが今後の課題となります。また、日常、災害時に参考になることも盛り込まれております。地震が起きた時の、「屋内の場合、屋外の場合の行動の最低の条件」を記載しました。「普段からの準備と対策」、「非常時の持ち出し品の一覧」等は、各家庭の知識として必要と思われる。「バス停・バス路線」、「信号機」「各家庭の住所番地」、「関係機関と連絡先」、「救急医療機関」、「秋田市災害対策基本条例」も参考にして下さい。最後に、災害はある日突然に発生します。そのためにも普段から各家庭での備えも絶対必要です。

(前町内会長連絡協議会副会長)

築山学区町内会長連絡協議会

会長：樋渡 久孝

平成27年8月1日現在

町内会名	会長名	住所	町内会名	会長名	住所	町内会名	会長名	住所
宮田	松田 昭夫	南通宮田12	楢山虎ノ口新町	阿部 豊	楢山南中町5	愛宕下東丁	田中 繁	楢山愛宕下8
JR宮田自治会北	佐々木直人	南通宮田5	南新町	長門 永興	楢山南新町上丁20	愛宕下西丁親交会	佐藤 義孝	楢山愛宕下11
イーストハイム宮田住宅	安田 勇樹	南通宮田14	森林管理局第1アパート	高野 敬子	楢山南新町下丁54	愛宕下南丁	松湊 隆	楢山愛宕下11
築地北町	鈴木 正志	南通築地5	太 平	岡崎鋼一郎	楢山南新町下丁20	愛宕下北丁	加藤 啓	楢山愛宕下10
築地東上町	村上富美子	南通築地7	牛島橋通町	伊勢谷順一	楢山南中町9	愛宕下中丁	上神谷雄二	楢山愛宕下11
築地窪町	伊藤 勝美	南通築地7	牛島橋通り南部	我満 英之	楢山共和町5	城南町	菊地 聡	楢山城南町3
築地上本町	伊勢 定正	南通築地10	楢山共和町	菅原文夫	楢山共和町6	金照寺山	堀 嘉男	楢山城南町2
築地下本町	木屋 徹	南通築地14	楢山下浜町	佐々木洋吉	楢山共和町9	寺小路北	内藤 眞吾	楢山愛宕下13
築地中町	吉田 正則	南通みその町5	川口境西部	猪股 竹作	楢山川口境12	寺小路南	三浦 五郎	楢山城南町1
築地西町	綿引 順一	南通みその町5	登町南部	小泉 和雄	楢山登町7	城南みなみ	堀井 満	楢山城南新町2
築地陸会	加賀屋 恵	南通築地13	川口境東部	高橋 重治	楢山川口境9	楢山石塚谷地	打矢 春信	楢山城南新町32
楢山本新町上丁	府金 弘	南通みその町5	若草団地	木村 正美	楢山川口境16	楢 山	伊藤 達男	楢山大元町11
楢山本新町下丁	佐藤 翠	南通みその町4	入川橋	佐々木正男	楢山登町7	楢山石塚町	米沢 正	楢山石塚町6
楢山上本町	中川 利宗	南通築地15	十軒町	進藤 幸男	楢山南中町7	楢山石塚新町	堀井 勇	楢山石塚町8
楢山本横町	津谷由紀子	楢山本町3	米沢町	滝澤 文雄	楢山南中町8	太田町連合町内会	樋渡 久孝	楢山太田町2
内木町	柳原久美夫	楢山本町1	登町東部	相場 和志	楢山南中町6	太田町本町	松本 堅一	楢山太田町1
楢山本町下丁	佐藤 茂徳	楢山本町2	登町中央部平和会	田口 学	楢山登町5	太田町山水会	松本三司郎	楢山太田町3
楢山古川新町	保坂 金雄	楢山古川新町79	登町西部	佐藤 秀一	楢山登町7	太田町東部	工藤 誠一	楢山太田町11
百石橋通り	波多野達雄	楢山字寺小路71	亀ノ町栄町	岡部かず子	楢山登町3	太田町陸会	土佐 央明	楢山太田町4
榊取町親睦会	安藤 秀樹	南通宮田18	餌刺町	坂本 光幸	楢山南中町5	太田町栄町	高原 哲夫	楢山太田町4
末無町	工藤 裕紀	楢山本町6	九郎兵衛殿町	新城 正弘	楢山南中町6	太田町南町	佐々木正男	楢山太田町8
医王院前町	鎌田 悟	楢山本町9	笹 町	福田 洋介	楢山南中町3	太田町新町	山上 一之	楢山太田町1
楢山広小路	南浦 睦子	楢山本町1	三枚橋町	佐々木重雄	楢山南中町4	太田町旭町	佐藤 正	楢山太田町7

こんにちは！ 築山児童センターです

無料で利用出来る地域の遊び場

児童厚生員 高橋 ひとみ

(教育活動推進員兼務)



築山児童センターは、平成14年4月に、児童館から新たな児童センターとして生まれ変わりました。館内には、学童保育の「ひばりクラブ」を併設しております。

小学校1年生から6年生まで、異なる年齢の児童が交わって、私たち児童厚生員が遊びの手助け、学習の場とおして、子どもたちの健全育成を図っています。昨年度は約16,000人の利用があった無料の施設です。

親睦を深める年間行事

当児童センター年間的主要行事をご紹介します。

まず春は、新一年生おめでとう「一年生をむかえる会」があり、児童センターの利用案内や約束事を伝えながら、なぞなぞをしたり、キーホルダーの製作を楽しみながら親睦を深めます。

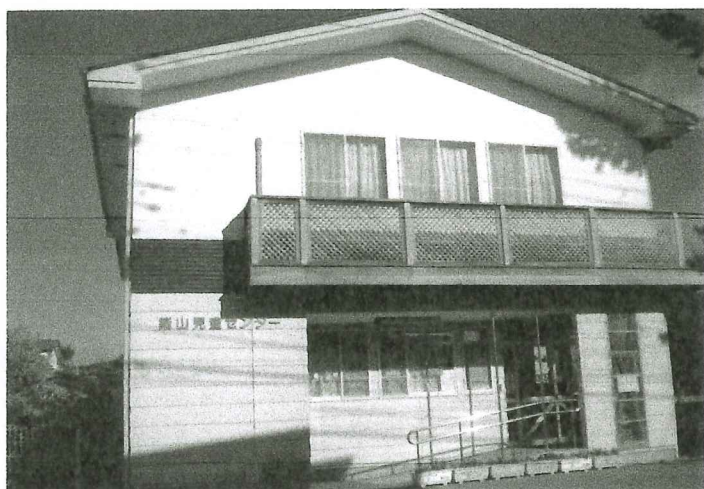
夏は、隣接の築山小学校のグラウンドをお借りして、「スイカ割り」に挑戦します。目隠しをして割ったスイカは、みんなで楽しくいただきます。

秋になると、児童センター最大イベントとなる「子どものつどい」を行います。この日は、児童保育「ひばりク

ラブ」の部屋も一つのコーナーになります。きもだめし、スーパードールすくい、ゲーム、わたあめ、おでんなど、様々なブースが設けられます。

6年生の「ちびっこボランティア」も大活躍し、きもだめしが人気だった昨年は、150人以上の子どもたちが参加してくれました。

冬には、地域の方々から、こま廻し



築山児童センターの全景

や、けん玉、めんこ、お手玉、ヨーヨー、あやとりなどを教わる「伝承あそび」や「おたのしみ会」があります。今年には「縄ない体験」を計画しています。

力強い地域各位の支援

一方、地区民児協の未就学児童対象の子育てサークル「築山きりんクラブ」も、主体的にほぼ毎月の第2、第4金曜日に当児童センターで、ユニークな活動を展開、こちらは親子での参加をお待ちしております。

こうした行事や体験などの活動がで



「スイカ割り」を楽しむ児童

きるのは、児童センターを支えてくださる運営委員会、地域の方々、小学校PTA保護者等、多くの皆様のご協力のおかげと、心より感謝しております。築山児童センターが、仲間との出会い、ふれあいを通じて様々な経験をしながら、榎山つ子が健やかに安心して過ごせる場となるよう、これからも各位におかれましては、一層のお力添えをお願い申し上げます。

①開館時間

○月曜日～金曜日

午後1時30分～午後6時30分

○土曜日、夏休みなど長期休み

午前8時30分～午後6時30分

②休館日

○日曜、祝日、年末年始

(秋田市南新町上丁3
☎ 835・1576)

放課後児童クラブ

築山地区には2か所の放課後児童クラブ(学童保育)があります。働く親御さん達の助けになれるよう、児童たちの活動充実に知恵を出し、(おもに小学1年～3年生)をお預かりします。土曜日もOK。保育料・申し込みや問い合わせは各児童クラブへどうぞ。

児童クラブ名	電話
1、ひばりクラブ (秋田婦人ホーム運営)	10800 18001・5759
2、ならやま放課後児童クラブ	832・5008

※2は榎山保育園内(南通宮田)

「生活保護」手前での支援制度

「生活困窮者自立支援法」スタート

失業などによる再就職がままならなかったり、引きこもったりで生活が苦しい人や、親の収入に頼りいずれ困窮しかねない人などに対し、全国の各都市が相談窓口（町村部は各都道府県が担当）の設置が義務づけられた「生活困窮者自立支援法」が、平成27年4月1日から施行された。

秋田市は、自立相談支援機関として市福祉事務所福祉総務課（市福祉棟1階）に窓口を開設した。問い合わせ先は生活支援担当 ☎866・6646（土・日・祝日等を除く）

窓口では、対象者がキャッチされる自立という「出口」に向けた支援が自治体に問われるところ。就労準備に加えて、衣食住の提供（一時的）、家賃補助、家計相談、貧困の連鎖を防ぐため子どもの学習支援（中学生向け）などのサポートも柱となる事業として支援制度に盛り込まれている。

「まずは相談すること」生活の困りごとなど相談者の悩みを支援員が広く伺うことになる。内容によっては利用可能なサービス等を紹介し、利用手続きの手伝いをする。窓口に来られない方は、訪問により相談を受けることも可能。（相談は無料）

「支援プランを作成」支援の申込みがあった場合は、支援員が相談者の抱える

課題を分析し、相談者の意見を伺いながら最適な支援プランを作成する。「自立に向けた活動」支援プランをベースに相談者の抱える問題がひとつずつ解決するように取り組む。支援員は関係機関と連携を図り専門的な助言を行う。また必要に応じて支援プランの見直しを行い、問題が解決するまで伴走型の支援を実施する。

本人に寄り添って相談に乗るうちにこれまでの仕事、家族関係など、機微に触れる情報がこの窓口を集まることもあるだろう。厳重な情報管理はもちろん、相談者本人の同意を得るなど、取扱いには十分注意を払うことが肝要。

厚生労働省は、この新制度について、「生活保護に至る前の段階の自立支援」と説明している。また生活保護に次ぐ「第2のセーフティーネット」と位置づけるが、生活保護を受けさせないことが目的にならないように、相談者の実情に沿った支援が望まれる。

また多くの社会資源をつなぐアウトリーチが重要であり、秋田市ではNPO法人等の民間団体や、市社会福祉協議会、地域包括支援センター、ハローワーク等との自立支援に向けた協力体制を構築して行きたいとしている。

（編集委員 北條 晃）

参加しませんか！

いきいき地域サロン

築山地区のみなさん！ 時には「おたく」の外へ出ませんか。

高齢者の方々を含めた仲間づくり、生きがいがづくり、健康づくりなどを推し進めるため、地域元気アップ事業として築山社協では、いきいきサロン活動を支援しております。

これは、特に高齢者の社会参加・交流を促すとともに、閉じ籠もりを防ぐ目的もあります。対象とする地域サロングループは別表のとおりです。
みなさん、お誘い合わせてエンジョイしましょう。連絡先は、それぞれの代表者やお仲間です。



グラウンドゴルフ友の会

仲間づくり！生きがいがづくり！健康づくり！ いきいき地域サロン

サロンの名称	例会	日時	開催場所	代表者・連絡先TEL
グラウンドゴルフ友の会	毎週(火)・(金)	午前9:30	檜山公園	佐川喜代四
	毎週(木)	午後1:00	檜山公園	
	毎月第2・4(土)	午前9:30	築山小グラウンド	
檜山合唱クラブ	毎月第2・4(木)	午前10:00	檜山コミセン	妹尾 克利
フロアカーリング会	毎月第3(土)・翌週(月)	午前9:30	檜山コミセン	佐藤 敏勝
囲碁クラブ	毎週(土)	午後1:00	檜山コミセン	大島 洋三
太田町ほほえみサロン	毎月第2・4(月)	午前10:00	太田町町内会館	福井 陽子

慶祝

おめでとうございます
心より祝福いたします

(敬称略)

「市の記念日・市長表彰」

平成27年7月12日付

◎自治振興(町内会長)

瀧澤 文雄(植山南中町)

(米沢町町内会長)

◎社会福祉(民生委員・児童委員)

小松 勇(植山石塚町)

◎教育・文化(青少年育成)

東海林光子(植山登町)

会務報告

平成27年3月～平成27年8月

3月1日 「築山社協だより第47号」を発行、併せて「築山防災・安全・安心マップ」を、町内会長、民生委員の手を介し全世帯に配布

3月19日 共募実績報告会に会長と事務局長出席

3月19日 市社協評議員会、プロック会議に会長出席

4月9日 平成26年度会計監査実施

4月16日 地区役員会を開催し、総会提出議案を審議

4月23日 地区市民憲章推進協議会、保健推進員会と合同で「地区花見とカラオケ」を植山コミセンで開催

4月29日 定期総会を植山コミセンで開催し、平成26年度事業報告、同決算平成27年度事業計画、同予算及び役員改選について審議承認

6月13日 第一回グラウンドゴルフ大会をグラウンドゴルフ友の会の協力を得て築山小学校グラウンドで実施

6月25日 地区社会福祉協議会連絡

会総会へ会長、事務局長が出席

6月25日 酒田市社協で取り組んでいる「新・草の根事業」研修会へ参加

7月7日 敬老会該当者を民生委員、町内会長に調査を依頼

7月25日 第二回グラウンドゴルフ大会をグラウンドゴルフ友の会の協力を得て築山小学校グラウンドで実施

8月5日 市社協だより第61号を民生委員、町内会長の手を借りて全世帯に配布

8月6日 敬老会の案内を築山小学校を始め各種団体等に配布

8月15日 敬老会該当者に案内状を民生委員を介し、町内会長から配布

8月15日 敬老会祝宴における演芸等を依頼

地区への「芳志」

(平成27年4月～平成27年8月)

○「香典返し」

3万円 茂さん

植山登町 本庄 タキ 様

築山地区敬老会

恒例、当築山社会福祉協議会主催の27年度地区敬老会を次のとおり開催します。対象の方は、明28年4月1日現在、満75歳以上の皆様で、各町内会長を介してご案内致しました。該当される方は、お誘い合わせのうえ、ぜひ御出席下さい。

記

日時 9月14日(月)午前11時

場所 植山コミュニティセンター

赤い羽根共同募金

皆様のご協力をお願いします

本年も10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まります。

皆様からご協力いただいた募金は秋田市共同募金委員会(以下「市共募」)に全額送金され、県市の社会福祉活動の助成等のほか、各地区社協にも配分され、地域福祉を高めるうえで極めて重要な社会事業費となります。

秋田市では世帯数に応じ按分して各地区の目標額を決めています。また、各地区社協でも事業の推進に必要な目標額を設定して「市共募」に提出しています。募金の実績額が目標額合計を上回ると地区への配当金が加算されます。本地区は皆様のご協力により昨年目標額を超えることができました。「歳末助け合い配分原資金」と合わせて、地区の福祉事業の推進や諸団体への助成などに充てることができそうです。(配分金額が少なくなると地区での事業を収縮せざるを得なくなります。)

昭和22年、社会事業共同募金中央委員会が発足し、育児院・養老院・母子寮・療養所入所など、生活に困る人々の施設への資金寄付募集がルーツの「赤い羽根共同募金」です。「歳末助け合い募金」も含めて、各町内会の皆様にご難儀をおかけしますが、共同募金活動の趣旨のご理解と募金へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

(築山地区共同募金会)

◆編集後記◆

金照寺山の奥山、一つ森公園。平成19年に28年を掛けた秋田市の整備が完了した。多目的広場、自由広場、サクラ広場といった広場のほか、日本庭園、コミュニティ体育館、テニスコート、健康遊具などをそろえた広々とした公園である▼中国の蘭州との友好提携を記念した「友誼亭」や、国指定の重要文化財「旧黒澤家住宅」など見どころが豊富。約300年前、旧東根小屋町(現在の中通3丁目)に建てられた上級武家屋敷の旧黒澤家は、秋田師範学校女子部附属国民学校(編集子の母校)の近接地にあった。江戸時代の完全な形で残る武家住宅は、全国的にも類例がないという。(観覧料100円)

▼この公園には駐車場が五力所あり、360台がパーク出来る。植山界隈の方なら自転車、徒歩で歩き、体力アツプも可能。植物図鑑を持って散策するとすばらしい観察も一興だ。ある御夫婦に伺うと「ここは自然が豊かなのがいい。二人で話しながら歩くのが楽しい。ペアだと安心感もあります」と応えてくれた。一つ森公園は夫婦円満のエキスがあるようだ。(北條 晃)

編集委員

北條 晃
加藤 俊悦
榎渡 久孝
榎渡 久孝
先(事務局) 榎渡 久孝

連絡先